

## 第二級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

### 法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的である。□ 内に入るべき字句を下の番号から選べ。

この法律は、電波の公平かつ □ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。

- 1 経済的
- 2 能率的
- 3 積極的
- 4 能動的

〔2〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、□ 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の周波数の偏差及び幅、□ 電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 変調度等
- 2 空中線電力の偏差等
- 3 信号対雑音比等
- 4 高調波の強度等

〔3〕 第二級海上特殊無線技士の資格を有する者が、船舶局の25,010kHz以上の周波数の電波を使用する無線電話の国内通信のための通信操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 100ワット
- 2 50ワット
- 3 10ワット
- 4 5ワット

〔4〕 無線局の免許人は、電波法又は電波法に基づく命令の規定に違反して運用した無線局を認めたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 2 その無線局の免許人にその旨を通知する。
- 3 その無線局の電波の発射の停止を求める。
- 4 その無線局の免許人を告発する。

〔5〕 総務大臣から無線従事者がその免許を取り消されることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 電波法又は電波法に基づく命令に違反したとき。
- 2 引き続き5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。
- 3 刑法に規定する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられたとき。
- 4 日本の国籍を有しない者となったとき。

〔6〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに総務大臣の承認を受ける。
- 2 10日以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 3 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 4 1箇月以内にその旨を総務大臣に届け出る。

## 第二級海上特殊無線技士試験問題

### 法 規

- 〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。
- 1 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後一括して訂正しなければならない。
  - 2 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
  - 3 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
  - 4 無線通信を行うときは、自局の識別信号を付して、その出所を明らかにしなければならない。
- 〔8〕 船舶局に備え付けておかなければならない時計は、その時刻をどのように照合しておかなければならないか。次のうちから選べ。
- 1 毎月1回以上協定世界時に照合する。
  - 2 毎週1回以上中央標準時に照合する。
  - 3 毎日1回以上中央標準時又は協定世界時に照合する。
  - 4 運用開始前に中央標準時又は協定世界時に照合する。
- 〔9〕 無線局は、遭難通信等を行う場合を除き、相手局を呼び出そうとするときは、電波を発射する前に、どの電波の周波数を聴守しなければならないか。次のうちから選べ。
- 1 他の既に行われている通信に使用されている電波の周波数であって、最も感度の良いもの
  - 2 自局に指定されているすべての周波数
  - 3 自局の付近にある無線局において使用している電波の周波数
  - 4 自局の発射しようとする電波の周波数その他必要と認める周波数
- 〔10〕 緊急通信は、どのような場合に行うか。次のうちから選べ。
- 1 船舶又は航空機が重大かつ急迫の危険に陥るおそれがある場合その他緊急の事態が発生した場合
  - 2 地震、台風、洪水、津波、雪害、火災等が発生した場合
  - 3 船舶又は航空機の航行に対する重大な危険を予防するために必要な場合
  - 4 船舶又は航空機が重大かつ急迫の危険に陥った場合
- 〔11〕 遭難呼出し及び遭難通報の送信は、どのように反復しなければならないか。次のうちから選べ。
- 1 他の通信に混信を与えるおそれがある場合を除き、反復を継続する。
  - 2 少なくとも3分間の間隔をおいて反復する。
  - 3 少なくとも5回反復する。
  - 4 応答があるまで、必要な間隔をおいて反復する。
- 〔12〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出名称が不確実であるときは、応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりにどの略語を使用して直ちに応答しなければならないか。次のうちから選べ。
- 1 反復
  - 2 誰かこちらを呼びましたか
  - 3 貴局名は何ですか
  - 4 各局